

# 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る

加工された日付:  
28.11.2023

PERI Plasto-Clean

ページ 1 の 8

## 1 化学品及び会社情報

### 製品識別名

PERI Plasto-Clean

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

### 用途

コンクリート離型剤

### 安全データシート作成者の詳細

会社名称:	PERI SE	
街路名:	Rudolf-Diesel-Str.	
住所:	D-89264 Weißenhorn	
電話番号:	+49 (0) 7309 / 950-0	F A X 番号: +49 (0) 7309 / 951-0
電子メール:	info@peri.com	
担当者:	Andreas Mayer	
電子メール:	andreas.mayer2@peri.com	

警察署・消防署への非常通話番号: ドイツ: +49 (0) 7161 / 802-400

## 2 危険有害性の要約

### 物質または混合物の分類

#### EC 規制 No 1272/2008

危険有害性カテゴリー:

吸引性呼吸器有害性: 吸引性呼吸器有害性 1

危険有害性情報:

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

### ラベル要素

#### EC 規制 No 1272/2008

#### ラベルに表示されなければならない有害成分

留出物 (石油)、水素化処理された軽質パラフィン

炭化水素、C14-C18、n-アルカン、イソアルカン、環状化合物、芳香族化合物 (2-30%)

lubricating oils (petroleum), C24-50, solvent-extd., dewaxed, hydrogenated

注意喚起語: 危険

危険有害絵文字:



#### 危険有害性情報

H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

#### 危険の予防

P102 子供の手の届かないところに置くこと。  
P302+P350 皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹸で優しく洗うこと。  
P301+P310 飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。  
P331 無理に吐かせないこと。

#### 特別調合剤の例外ラベル

EUH066 繰り返し曝露すると、皮膚乾燥またはひび割れの発生可能性。

# 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る

加工された日付:  
28.11.2023

## PERI Plasto-Clean

ページ 2 の 8

### 他の危険有害性

利用できる詳細な関連情報はない。

## 3 組成及び成分情報

### 混合物

#### 化学特性

鉱物油含有混合物。IP 346による3%を超えるDMSO抽出物を含むミネラルオイル。

#### 関連成分

CAS番号	化学名	数量
	分類 (EC 規制 No 1272/2008)	
64742-55-8	留出物 (石油)、水素化処理された軽質パラフィン	25 - < 100 %
	Asp. Tox. 1; H304	
	炭化水素、C14-C18、n-アルカン、イソアルカン、環状化合物、芳香族化合物 (2-30%)	25 - < 100 %
	Asp. Tox. 1; H304 EUH066	
101316-72-7	lubricating oils (petroleum), C24-50, solvent-extd., dewaxed, hydrogenated	5 - < 10 %
	Asp. Tox. 1; H304	

HおよびEUH条項の表記: 16章を参照すること。

### SCL、Mファクター及び/又は ATE

CAS番号	EC番号	化学名	数量
		SCL、Mファクター及び/又は ATE	
	920-360-0	炭化水素、C14-C18、n-アルカン、イソアルカン、環状化合物、芳香族化合物 (2-30%)	25 - < 100 %
		吸入: LC50(50%致死濃度) = > 5,28 mg/l (塵/ミスト); 経皮: LD50(50%致死量) = > 2000,0 mg/kg; 経口: LD50(50%致死量) = > 4150 mg/kg	

## 4 応急措置

### 必要な応急手当の記述

#### 一般情報

疑わしい場合は必ず、または、症状が現れている場合は、医師に相談すること。意識不明だが呼吸している場合には、回復体位を取らせると共に医学的助言を仰ぐこと。汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。

#### 吸い込んだ後に

被災者を空気の新鮮な場所に移し、暖めて安静にさせること。

#### 皮膚に付着した後に

皮膚に触れた場合、直ちに多量の水 かつ せっけんで洗い流すこと。

#### 目に付着した後に

眼に触れたときは、瞼を開けた状態で、長時間、眼を水で洗浄し、直ちに眼科医の診察を受けること。

#### 葛下後

飲み込んだ場合: 口をすすぐこと (被災者に意識のある場合に限り)。多量の水を少しずつ飲ませる (希釈の効果)。直ちに医師の診察を受けること。無理に吐かせないこと。

### 最も重要な症状および作用、急性および後発性

疑わしい場合は必ず、または、症状が現れている場合は、医師に相談すること。

### 緊急治療および特別処置が必要な兆候

情報は何もない。

# 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る

加工された日付:  
28.11.2023

PERI Plasto-Clean

ページ 3 の 8

## 5 火災時の措置

### 消火剤

#### 適切な消火剤

アルコール耐性の泡, 消火用散剤, 二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>).

#### 使ってはならない消火剤

棒状注水.

### 物質または混合物特有の危険有害性

危険有害な分解生成物: 一酸化炭素 二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>). 爆発性のあるガスおよび燃焼生成物は、吸入しないこと。

### 消防士のための事前注意事項

火災の場合: 自給式呼吸器具を着用すること。

### 追加の指摘

汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。

## 6 漏出時の措置

### 人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

#### 全般的な注意事項

保護措置: 参照箇所 節 7 + 8.

### 環境に対する予防措置

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。汚染された物や場所は、環境規定に従って、念入りに浄化すること。

### 封じ込めおよび浄化方法と機材

#### その他参考となる事項

液体を凝固させる材質 (砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤) を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

### 他のセクションを参照

保護措置: 参照箇所 節 7 + 8.

## 7 取扱い及び保管上の注意

### 安全な取扱いのための予防措置

#### 安全取り扱い注意事項

個人用の保護具を使用すること。この製品を使用するとき、飲食又は喫煙をしないこと。新鮮な空気を入れること。容器は、注意深く開いて取り扱うこと。避けるべき条件: エアゾールの発生/形成.

#### 火災および爆発防護に関するアドバイス

特別な処置は不要である。

#### 一般的な産業衛生に関する注意事項

職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。

### 配合禁忌等、安全な保管条件

#### 倉庫と容器の需要

(次のもの) から保護すること: 霜. 熱から守ること. 熱と直射日光から守ること。容器を密閉して換気の良い冷所で保管すること。

## 8 ばく露防止及び保護措置

### 管理パラメーター

# 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る

加工された日付:  
28.11.2023

PERI Plasto-Clean

ページ 4 の 8

## 曝露防止

### 適切な工学的制御

項目“7”を参照。更なる対策は、必要でない。

## 保護・衛生対策

### 眼/顔面用の保護具

サイドガード付き保護眼鏡。

### 手の保護具

適切な保護手袋を着用すること。推奨される手袋製品: EN ISO 374。適した材料: NBR (ニトリルゴム)。破過時間 > 480 min (手袋の材質の厚さ: 0.4 mm)。発疹時間とその物質の原因となる性質を、考慮しなければならない。前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。バリアクリームは、皮膚の露出した部分を保護します。いかなる場合でも接触後に使用はできません。

### 皮膚の保護

保護衣服。

### 呼吸器の保護

通常条件で適切に使用する場合、呼吸保護は不要。飛沫または微細ミストの形成に際し、目的に合った適切な呼吸用保護具を着用して頂く必要があります。適切な呼吸保護具: 濾過式ハーフマスク (ドイツ欧州規格 149 準拠), 例: FFA P / FFP3。

### 環境における露出管理

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。

## 9 物理的及び化学的性質

### 基礎物理および化学特性の情報

物質の状態:	液体の
色:	黄色
臭い:	特異臭

### 試験方法

融点/融解範囲:	確定されていない
沸点また初留沸点及び沸騰範囲:	確定されていない
引火性:	確定されていない
爆発下限:	0,6 体積%
爆発上限:	6,5 体積%
引火点:	> 130 °C EN ISO 2592
発火点:	確定されていない
分解温度:	確定されていない
pH値:	非該当
動粘度: (で 20 °C)	9 mm <sup>2</sup> /s ASTM D 7042
水溶性:	乳化する
n-オクタノール/水分係数:	確定されていない
蒸気圧: (で 20 °C)	< 0,1 hPa
密度 (で 15 °C):	0,85 g/cm <sup>3</sup> DIN EN ISO 12185
相対蒸気密度:	確定されていない
粒子特性:	非該当

# 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る

加工された日付:  
28.11.2023

## PERI Plasto-Clean

ページ 5 の 8

### その他の情報

#### その他の安全性特性

流動点: 確定されていない  
絶対粘度: 確定されていない  
流出時間: 確定されていない

#### 詳しい情報

利用できる詳細な関連情報はない。

## 10 安定性及び反応性

### 反応性

情報は何もない。

### 化学的安定性

情報は何もない。

### 危険有害反応性の可能性

規定に従って取扱い及び貯蔵される場合、有害反応はない。

### 避けるべき条件

熱。

### 不適合物質

情報は何もない。

### 危険有害性のある分解生成物

情報は何もない。

## 11 有害性情報

### 毒性情報

#### 急性毒性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

#### ATEmix 算出した

急性毒性の推定 (経口の) > 2000 mg/kg; 急性毒性の推定 (皮膚の) > 2000 mg/kg; 急性毒性の推定

(吸い込んで 蒸気) > 20 mg/l; 急性毒性の推定 (吸い込んで 塵/ミスト) > 5 mg/l

CAS番号	化学名	曝露の経路	投与量	種	源泉、出典	方法
	炭化水素、C14-C18、n-アルカン、イソアルカン、環状化合物、芳香族化合物 (2-30%)					
	経口の		LD50(50%致死量) > 4150 mg/kg	ネズミ	ECHA Dossier	
	皮膚の		LD50(50%致死量) > 2000,0 mg/kg	イエウサギ	ECHA Dossier	
	吸い込んで (4 h) 塵/ミスト		LC50(50%致死濃度) > 5,28 mg/l	ネズミ	ECHA Dossier	

#### 刺激性及び腐食性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

繰り返し曝露すると、皮膚乾燥またはひび割れの発生可能性。

# 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る

加工された日付:  
28.11.2023

## PERI Plasto-Clean

ページ 6 の 8

### 感作性影響

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

### 生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

### 特定標的臓器毒性（単回暴露）

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

### 特定標的臓器毒性（反復暴露）

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

### 吸引性呼吸器有害性

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

### その他の危険有害性に関する情報

#### その他参考となる事項

飛沫または微細ミストの形成に際し、目的に合った適切な呼吸用保護具を着用して頂く必要があります。

## 12 環境影響情報

### 毒性

この混合物のデータはない。

### 残留性と分解性

この混合物のデータはない。

CAS番号	化学名	方法	値	d	源泉、出典
	炭化水素、C14-C18、n-アルカン、イソアルカン、環状化合物、芳香族化合物 (2-30%)				
	O E C D 301F/ ISO 9408/ EEC 92/69/V, C.4-D		60,7%	28	ECHA Dossier
	生物学的に分解しやすい（O E C Dの基準に拠る）。				

### 生物蓄積性

この混合物のデータはない。

### n-オクタノール/水分配係数

CAS番号	化学名	Log Pow
	炭化水素、C14-C18、n-アルカン、イソアルカン、環状化合物、芳香族化合物 (2-30%)	> 3,50

### 土壌中の移動度

データなし

### 内分泌かく乱特性

基準を満たす成分はないので、この物質は非標的生物に対して内分泌かく乱特性を有する物質を含んでいない。

### その他の有害な影響

データなし

## 13 廃棄上の注意

### 廃棄物処理方法

#### 廃棄の勧告

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。廃棄物と容器は、安全な方法で処分されなければならない。廃棄物および有害廃棄物を対象とする指令2008/98/ECに準拠した廃棄物処理

#### 汚染した包装

汚れておらず、中身の残っていない包装容器は、再生利用に引き渡すことができる。廃棄物処理については、認可を受けた担当の処理業者に相談すること。

# 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る

加工された日付:  
28.11.2023

PERI Plasto-Clean

ページ 7 の 8

## 14 輸送上の注意

### 海上輸送 (IMDG)

<b>UN番号またはID番号:</b>	No dangerous good in sense of this transport regulation.
<b>正式の国連輸送名:</b>	No dangerous good in sense of this transport regulation.
<b>輸送における危険有害性クラス:</b>	No dangerous good in sense of this transport regulation.
<b>包装等級 (P G) :</b>	No dangerous good in sense of this transport regulation.
海洋汚染物質:	NO

### 空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)

<b>UN番号またはID番号:</b>	No dangerous good in sense of this transport regulation.
<b>正式の国連輸送名:</b>	No dangerous good in sense of this transport regulation.
<b>輸送における危険有害性クラス:</b>	No dangerous good in sense of this transport regulation.
<b>包装等級 (P G) :</b>	No dangerous good in sense of this transport regulation.

### 環境危険有害性

環境に有害である: いいえ

### 使用者のための特別な予防措置

データなし

### MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

データなし

## 15 適用法令

### 物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

#### 国内規定情報

水に与える有害性等級 (ドイツ) : 1 - 水の汚染力は弱い

## 16 その他の情報

### 変更

このデータシートは次の項目の以前のバージョンからの変更を含んでいる :

1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16.

# 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る

加工された日付:  
28.11.2023

PERI Plasto-Clean

ページ 8 の 8

## 略称と頭字語の説明

Asp. Tox: 吸引性呼吸器有害性

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

RID: Règlement concernant le transport international ferroviaire des marchandises dangereuses (Regulations concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Rail)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

ICAO: International Civil Aviation Organization

CAS: Chemical Abstracts Service (a division of the American Chemical Society)

DNEL/DMEL: Derived No-Effect Level / Derived Minimal Effect Level

PNEC: Predicted No Effect Concentration

WEL (UK): Workplace Exposure Limits

TWA (EC): Time-Weighted Average

STEL (EC): Short Term Exposure Limit

ATE: Acute Toxicity Estimate

LD50: Lethal Dose, 50% (median lethal dose)

50%致死濃度: Lethal Concentration, 50% (median lethal concentration)

半数影響濃度 (EC50): half maximal Effective Concentration

ErC50: EC50 in terms of reduction of growth rate

AwSV: Verordnung über Anlagen zum Umgang mit wassergefährdenden Stoffen

## HおよびEUH条項の表記(番号および全文)

H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

EUH066 繰り返し曝露すると、皮膚乾燥またはひび割れの発生可能性。

## 詳しい情報

---

この安全データシートの記述は、印刷時点における最良の知見に基づいている。その情報は、この安全データシートに記載されている製品の貯蔵、加工、運搬および処理の際、安全にとりあつかうための手がかりとなるはずですが、その記述は、他の製品に適用することはできない。その製品が他の材料と混ざり合う、または加工されるかぎりでは、又は工程の場合、本製品安全データシートに記載された情報は新しく作られたどんな物質に対して必ずしも有効ではない。

(危険成分に関するデータは、事前供給者からの最新の安全データシートから取得されました)。